

引戸金物

アウトセット引戸DW-250 上レールなし(ブレーキ付き)、 下部直付けレール	662~663
アウトセット引戸DW-240 上レールなし(ブレーキなし)、 下部直付けレール	664~665
アウトセット引戸DW-220 上レールなし(ブレーキなし)、 下部掘込レール	666~667
アウトセット引戸DW-200 上ガイドレール(ブレーキなし)、 下部掘込レール	668~669

ドア錠

1

丁番

2

開き戸
金物

3

引戸錠
南京錠

4

引戸金物

5

室内用
アルミ建具

6

上吊式
引戸金具

7

折戸金具

8

取手引手

9

スライド丁番

10

スライドレール
ワイヤー収納

11

収納吊金具
ローラー金具

12

その他の
家具金物

13

宅配ボックス
消火器ボックス
手摺金具・他

14

諸金具

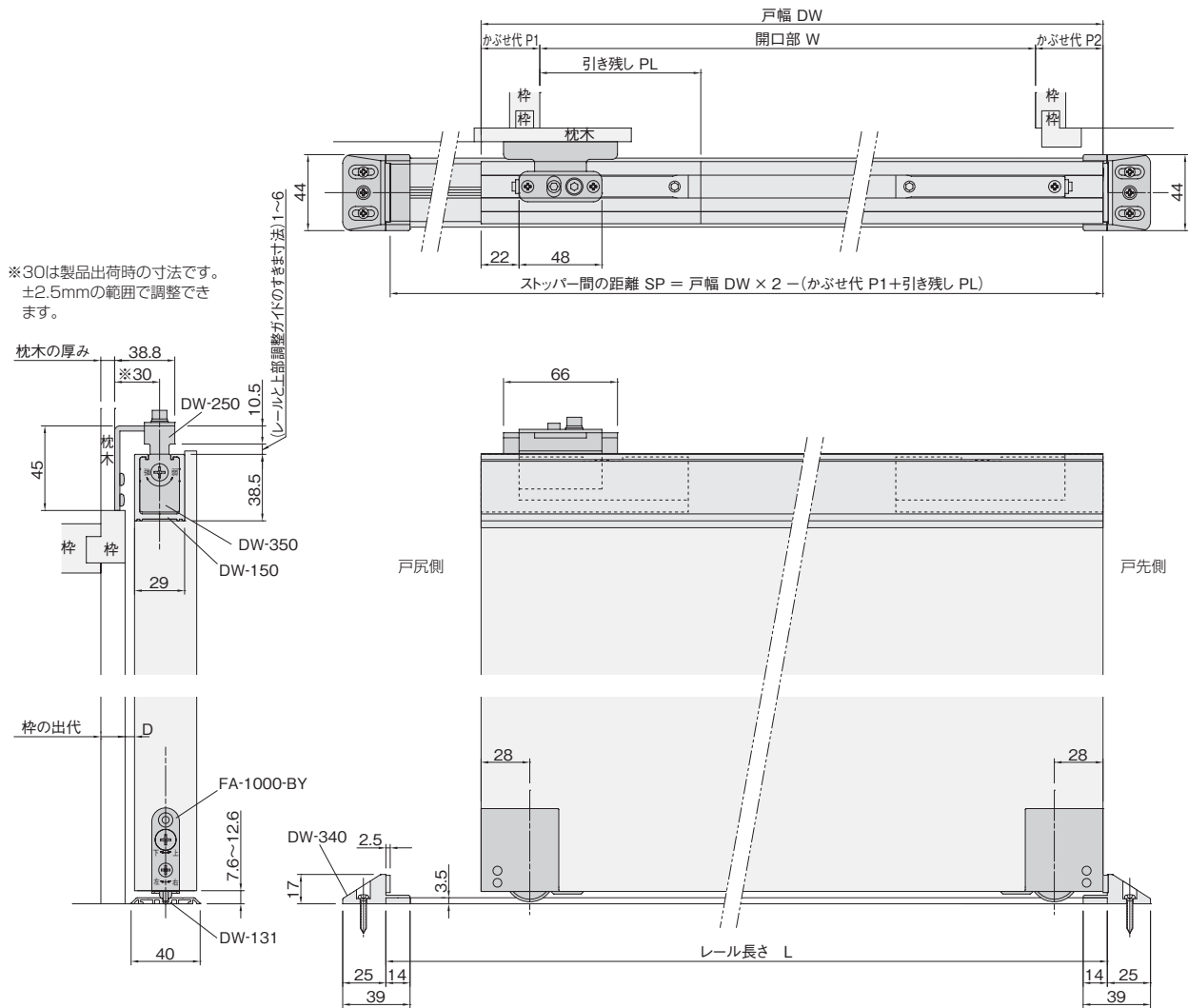
15

設計
施工
ガイド

会社案内

設計ガイド

■金具の納まり参考図



●**枠と戸とのすきま寸法Dの設定について**
すきま寸法Dは5mm以上に設定してください。

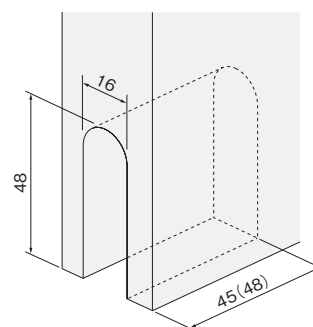
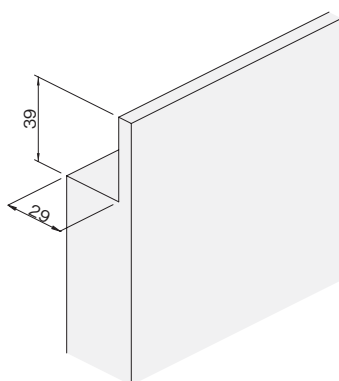
●**レール長さ L の算出の仕方**
戸幅DW=開口部W+かぶせ代P1+かぶせ代P2 ∴レール長さL=戸幅DW×2-(かぶせ代 P1+引き残し PL)+5
例) 開口部 W=800mm、かぶせ代 P1=50mm、かぶせ代 P2=50mm、引き残し PL=50mm のとき
戸幅DW = 800mm + 50mm + 50mm = 900mm ∴レール長さL = 1,800mm - 100mm + 5mm = 1,705mm

●**DW-250(上部調整ガイド)の左右方向の取付位置について**
戸を開けきった時、閉めきった時に確実にDW-250(上ガイド)がDW-350(エンドブレーキ作動板)につき当たるようにしてください。
つき当たらないと、戸が脱落するおそれがあります。

■戸の加工寸法参考図

上部ガイドレール(DW-150)の取付加工寸法

下部調整戸車(FA-1000-BY)の取付加工寸法



※()内寸法はFA-100-K
(下部調整戸車用キャップ)
を取り付けるときの寸法

ドア錠

1

丁番

2

開き戸
金物

3

引戸錠
南京錠

4

引戸金物

5

室内用
アルミ建具

6

上吊式
引戸金具

7

折戸金具

8

取手・引手

9

スライド
丁番

10

スライドレール
クレーン取付

11

収納・吊金具
ジョーナス金具

12

その他の
家具金物

13

宅配ボックス
消火器ボックス
手摺金具・他

14

諸金具

15

設計
施工
ガイド

16

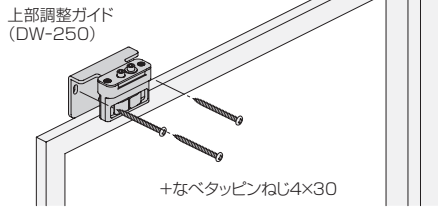
会社案内

施工ガイド

■金具の取付け方法

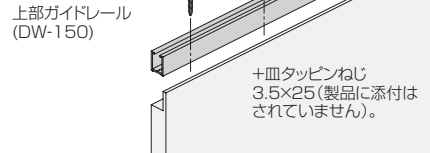
1. 上部調整ガイドの取付け

- 戸の高さ位置・戸の開閉位置を考慮して上部調整ガイド(DW-250)を取付けます。



2. 上部ガイドレールの取付け

- 戸の上部にガイドレール(DW-150)を取付けます。

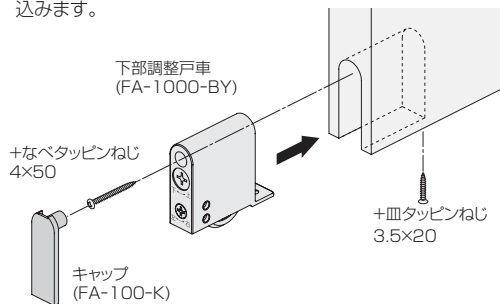


3. 下部レールの取付け

- 床/敷居に直付けレール(DW-131)を取付けます。

下部戸車の取付け

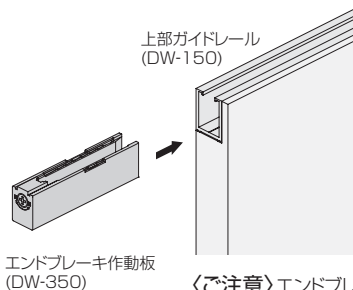
- 戸の下部に下部調整戸車(FA-1000-BY)を取り付けます。(2ヶ所)
- 必要に応じて下部調整戸車用キャップ(FA-100-K)をはめ込みます。



4. エンドブレーキ作動板の取付け

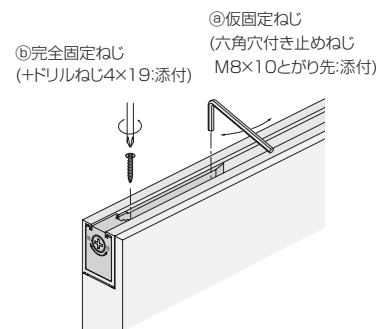
① エンドブレーキ作動板の仮固定

- ※六角レンチ(対辺4)が必要です。
- 戸の上部に取り付けたガイドレールにエンドブレーキを挿入します。
- 下記に示す方法で、戸を吊り込み、上部調整ガイド(DW-250)が当たる位置で③仮固定ねじ(六角穴付き止めねじ M8×10とがり先)で仮固定します。



② エンドブレーキ作動板の完全固定

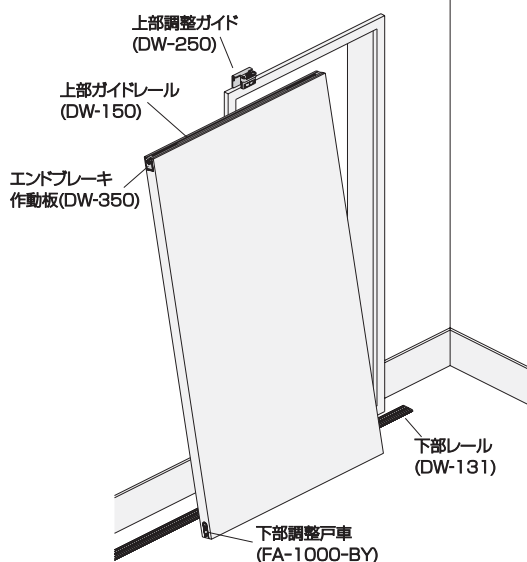
- 次に④完全固定ねじ(+dドリルねじ4×19)で完全固定します。
- ※完全固定ねじを回すとき、ドライバーが天井面に当たってしまう場合は、いったん戸を外してください。



〔ご注意〕エンドブレーキ板の本固定は戸の吊り込み後に行います。

■戸の吊り込み

- 戸を下から差し込むようにして上部調整ガイド(DW-250)に上部ガイドレール(DW-150)を嵌ませ、下部レールに下部調整戸車(FA-1000-BY)を落とし込みます。



■戸の位置調整

- ▶戸が上がりすぎている、または、下がりすぎている。
- ▶戸と枠との間隔が大きすぎる、または、小さすぎる。
- ▶戸が左右、または、前後に傾いている。

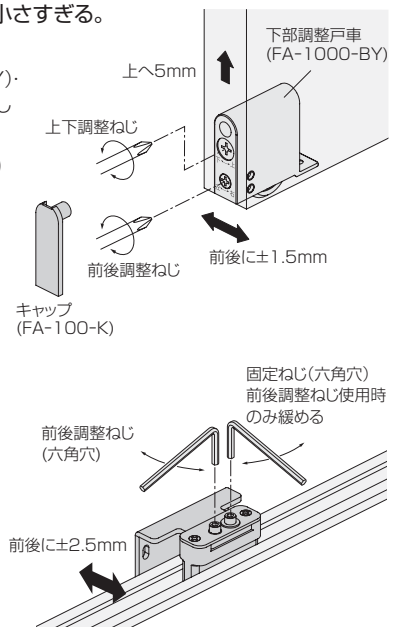
このような場合、下部調整戸車(FA-1000-BY)・上部調整ガイド(DW-250)で戸の位置を調整してください。

下部調整戸車(FA-1000-BY)の調整(上下・前後)

- ※ドライバーが必要です。
- 調整は戸を吊り込んだ状態でできます。
- キャップがついている場合は、外し、それぞれの調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。
- 調整が終わったら最後にキャップをはめて完了です。

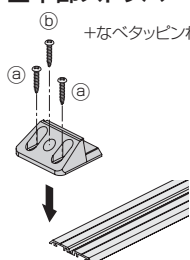
上部調整ガイド(DW-250)の調整(前後)

- ※六角レンチ(対辺4)が必要です。
- 調整は戸を吊り込んだ状態でできます。
- 固定ねじを緩めてから前後調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。調整後、固定ねじをしっかり締めて固定してください。

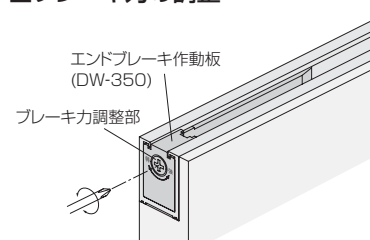


■下部ストッパー(DW-340)の取り付け

- ① +なベタツピンねじ 3.5×20
- ② 戸を閉じさせた状態で戸先側に長穴②で仮固定します。ストッパーの位置が決まったら丸穴③で本固定します。
- ③ 同様に戸を開きさせた状態で、戸尻側にも取付けてください。



■ブレーキ力の調整



ブレーキが効き過ぎている、ゆる過ぎる場合

➡ブレーキ力調整をしてください

- エンドブレーキ作動板のブレーキ力調整部を回せば、ブレーキ力の調整ができます。

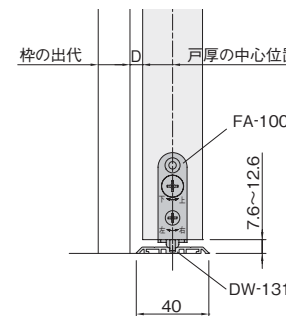
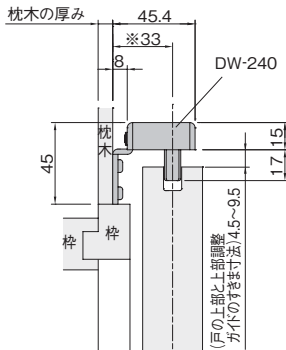
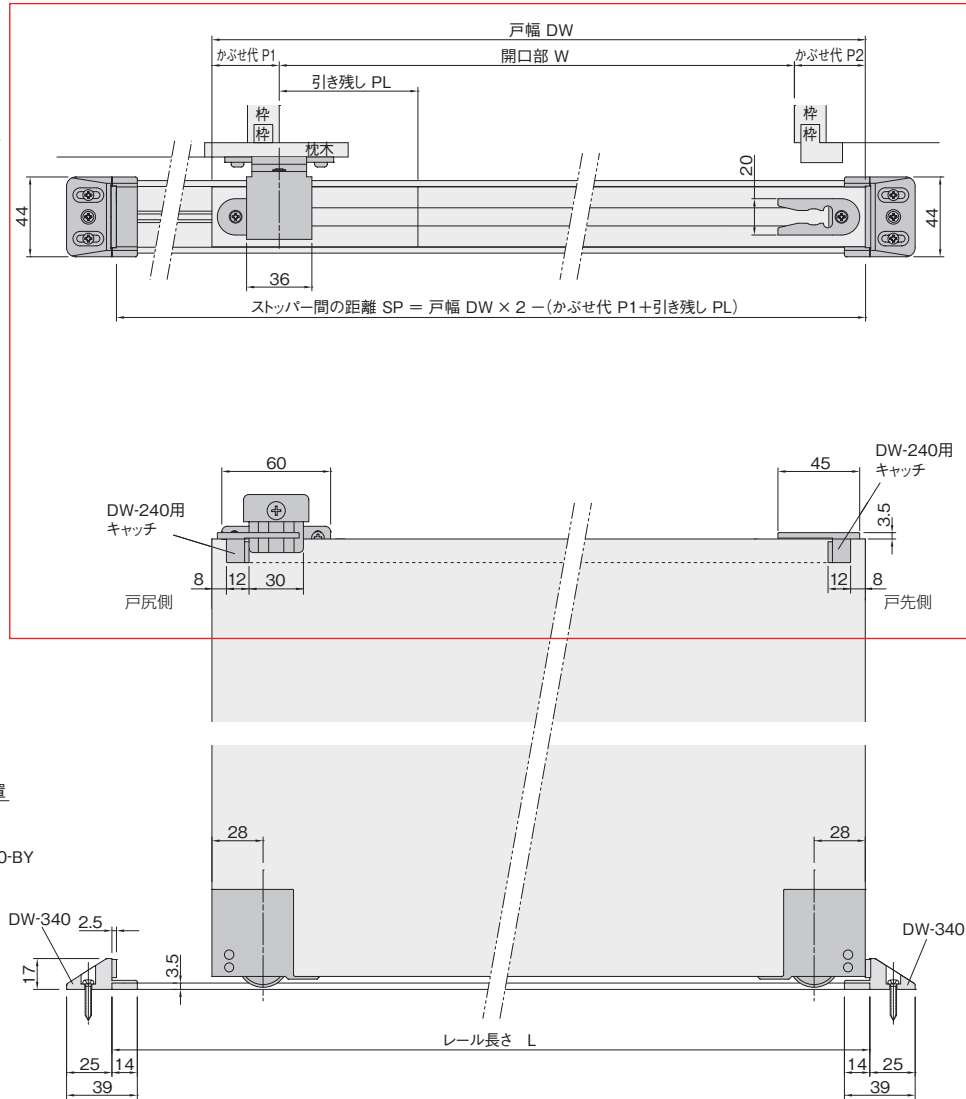
ドア錠
1
丁番
2
開き戸金物
3
引戸錠 南京錠
4
引戸金物
5
室内用 アルミ建具
6
上吊式 引戸金具
7
折戸金具
8
取手引手
9
スライド丁番
10
スライドレール ワイヤー/ワイカ
11
取納吊金具 ショーケース金具
12
その他の家具金物
13
宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具・他
14
諸金具
15
設計 施工 ガイド
会社案内

設計ガイド

■金具の納まり参考図

■キャッチ形状訂正 (11/10/13)

※33は製品出荷時の寸法です。
±5mmの範囲で調整できます。



●枠と戸とのすきま寸法Dの設定について
すきま寸法Dは5mm以上に設定してください。

●レール長さLの算出の仕方

■表記訂正・追記 (11/10/13)

戸幅DW = 開口部W + かぶせ代P1 + かぶせ代P2 ∴ レール長さL = 戸幅DW × 2 - (かぶせ代P1 + 引き残しPL) + 5 ※ただし、かぶせ代P1 + 引き残しPL ≥ 70

例) 開口部 W=800mm、かぶせ代 P1=50mm、かぶせ代 P2=50mm、引き残し PL=50mm のとき

戸幅DW = 800mm + 50mm + 50mm = 900mm ∴ レール長さL = 1,800mm - 100mm + 5mm = 1,705mm

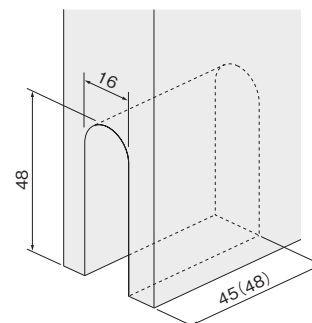
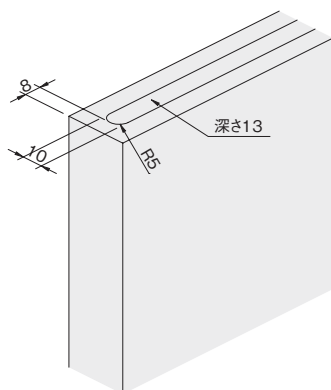
●DW-240(上部調整ガイド)の左右方向の取付位置について

戸を開けきった時、閉めきった時に確実にDW-240(上部調整ガイド)がDW-240用キャッチにつき当たるようにしてください。
つき当たらないと戸が脱落するおそれがあります。

■戸の加工寸法参考図

DW-240/DW-240用キャッチの取付加工寸法

下部調整戸車(FA-1000-BY)の取付加工寸法



※()内寸法はFA-100-K
(下部調整戸車用キャッチ)
を取り付けるときの寸法

ドア錠

1

丁番

2

開き戸
金物

3

引戸錠
南京錠

4

引戸金物

5

室内用
アルミ建具

6

上吊式
引戸金物

7

折戸金具

8

取手・引手

9

スライド
丁番

10

スライドレール
ワイヤー取付

11

収納・吊金具
ジョーナス金具

12

その他の
家具金物

13

宅配ボックス
消火器ボックス
手摺金具・他

14

諸金具

15

設計
施工
ガイド

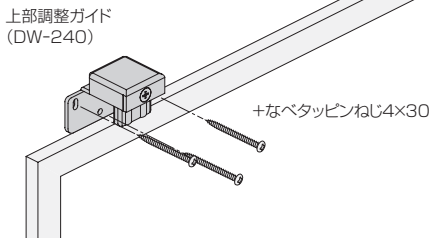
会社案内

施工ガイド

■金具の取付け方法

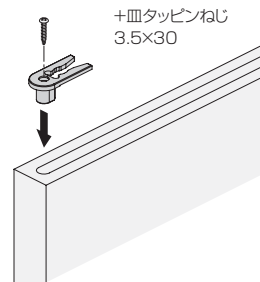
上部調整ガイドの取付け

- 戸の高さ位置・戸の開閉位置を考慮して上部調整ガイド(DW-240)を取り付けます。



キャッチの取付け

- 戸の上部にキャッチを取り付けます。

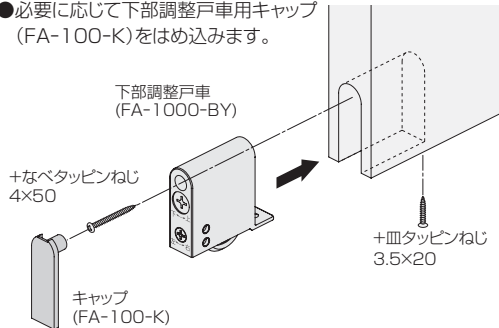


下部レールの取付け

- 床/敷居に直付けレール(DW-131)を取付けます。

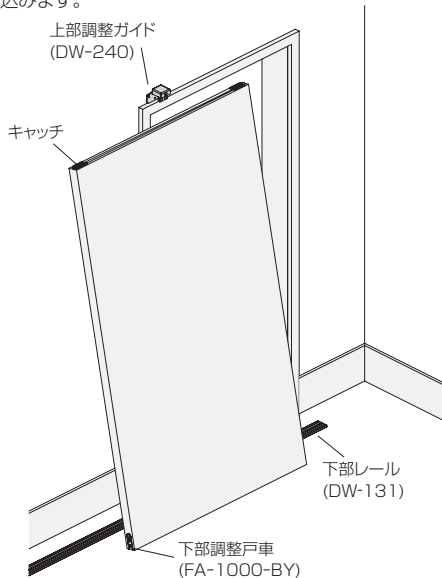
下部戸車の取付け

- 戸の下部に下部調整戸車(FA-1000-BY)を取付けます。(2ヶ所)
- 必要に応じて下部調整戸車用キャップ(FA-100-K)をはめ込みます。



■戸の吊り込み

- 戸を下から差し込むようにして戸の上部掘り込み加工に上部調整ガイド(DW-240)を嵌ませ、下部レールに下部調整戸車(FA-1000-BY)を落とし込みます。



■戸の位置調整

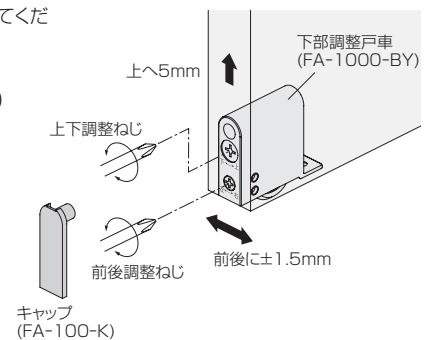
- ▶戸が上がりすぎている、または、下がりすぎている。
- ▶戸と枠との間隔が大きすぎる、または、小さすぎる。
- ▶戸が左右、または、前後に傾いている。

このような場合、下部調整戸車(FA-1000-BY)・上部調整ガイド(DW-240)で戸の位置を調整してください。

下部調整戸車(FA-1000-BY)の調整(上下・前後)

※ドライバーが必要です。

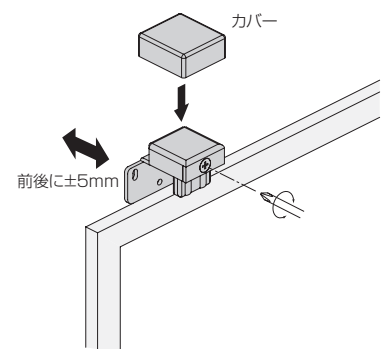
- 調整は戸を吊り込んだ状態でできます。
- キャップがついている場合は、外し、それぞれの調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。
- 調整が終わったら最後にキャップをはめて完了です。



上部調整ガイド(DW-240)の調整(前後)

※ドライバーが必要です。

- 調整は戸を吊り込んだ状態でできます。
- 前後調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。
- カバーをつける場合は、調整が終わったら取り付けます。



■下部ストッパー(DW-340)の取り付け



戸を閉じきった状態で戸先側に長穴③で仮固定します。
ストッパーの位置が決まったら丸穴④で本固定します。
同様に戸を開ききった状態で、戸尻側にも取付けてください。

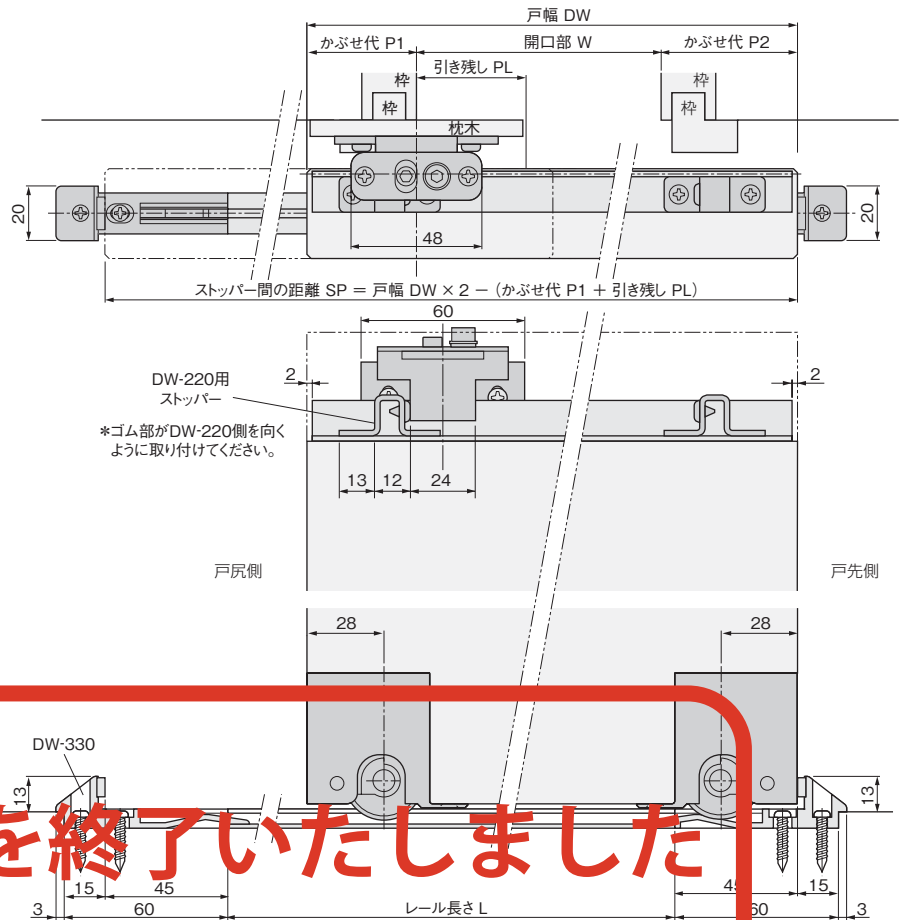
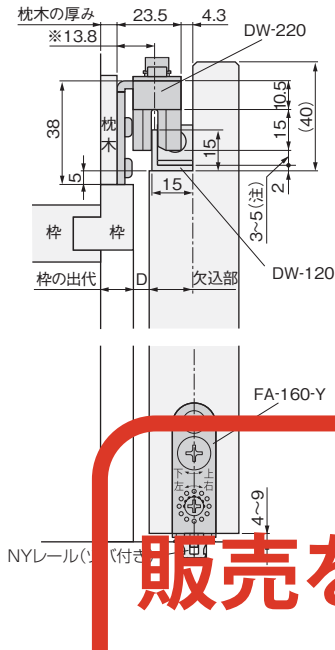
ドア錠
1
丁番
2
開き戸金物
3
引戸錠 南京錠
4
引戸金物
5
室内用 アルミ建具
6
上吊式 引戸金具
7
折戸金具
8
取手引手
9
スライド丁番
10
スライドレール ワイヤロック
11
収納用金具 ショーケース金具
12
その他の 家具金物
13
宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具・他
14
諸金具
15
設計 施工 ガイド
会社案内

設計ガイド

■金具の納まり参考図

(注) 上部ガイドアングル(DW-120)と、上部調整ガイド(DW-220)のすきま寸法は、吊り込み後、3~5mmになるようにしてください。5mmより大きいと戸が脱落するおそれがあります。

※13.8は製品出荷時の寸法です。±2mmの範囲で調整できます。



● 枠と戸とのすきま寸法Dの設定について
すきま寸法Dは5mm以上に設定してください。

● レール長さLの算出の仕方

戸幅DW=開口部DW+かぶせ代P1+かぶせ代P2 ∴レール長さL=戸幅DW×2-(かぶせ代P1+引き残しPL)-90

例) 開口部W=800mm、かぶせ代P1=50mm、かぶせ代P2=50mm、引き残しPL=50mm のとき

戸幅DW = 800mm + 50mm + 50mm = 900mm ∴レール長さL = 1,800mm - 100mm - 90mm = 1,610mm

● DW-220用ストッパーの取付位置について

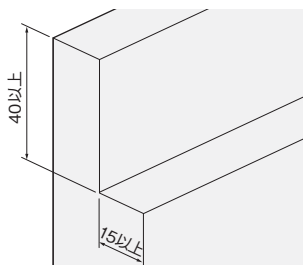
DW-220用ストッパーは、対角線上のDW-330(下部ストッパー)とセットで使用します。(例えば、戸尻側のDW-330下部ストッパーと、戸先側のDW-220用ストッパーが同時に作用するようにします)

施工の最終段階で、DW-330(下部ストッパー)に戸を当てた状態で、DW-220(上部調整ガイド)に当たるように位置決めし、ビス固定してください。

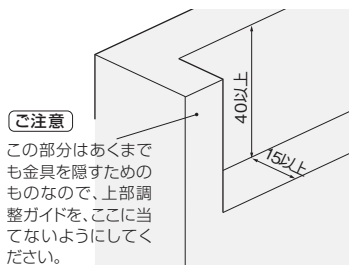
■戸の加工寸法参考図

上部ガイドアングル(DW-120)の取付加工寸法

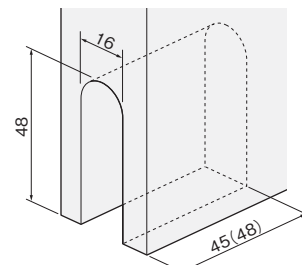
正面から金物を見せたくないとき



正面・側面 両方から金物を見せたくないとき

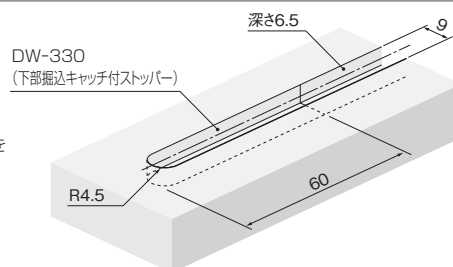


下部調整戸車(FA-160-Y)の取付加工寸法



※()内寸法はFA-100-K(下部調整戸車用キャップ)を取り付けるときの寸法

■床/敷居の加工寸法参考図



※掘込溝の位置は下部戸車のセンター位置・戸の開閉位置を考慮して決定してください。

ドア錠

1

丁番

2

開き戸金物

3

引戸錠

4

引戸金物

5

室内用アルミ建具

6

上吊式引戸金具

7

折戸金具

8

取手・引手

9

スライド番

10

スライドレール

クレーン

11

取納・吊金具

ジョーグス金具

12

その他の家具金物

13

宅配ボックス

消火器ボックス

手摺金具 他

14

諸金具

15

設計

施工

ガイド

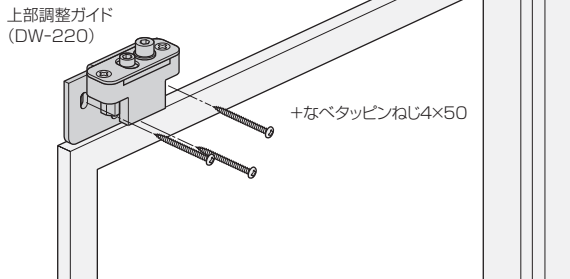
会社案内

施工ガイド

■金具の取付け方法

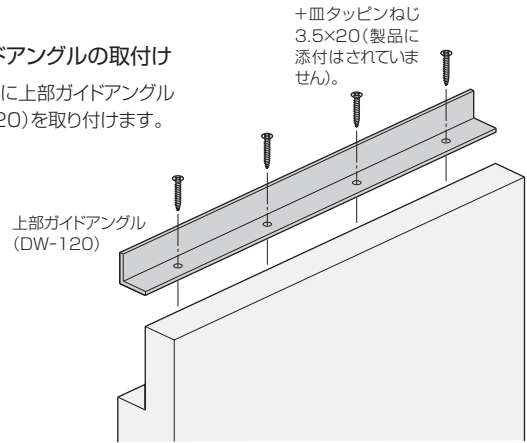
上部調整ガイドの取付け

- 戸の高さ位置・戸の開閉位置を考慮して上部調整ガイド(DW-220)を取り付けます。



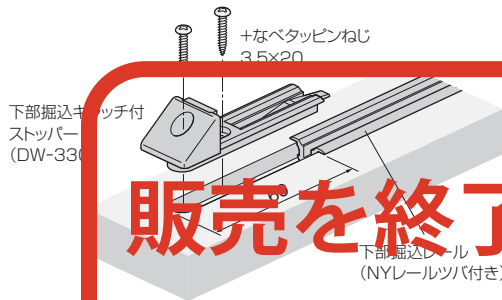
上部ガイドアングルの取付け

- 戸の上部に上部ガイドアングル(DW-120)を取り付けます。



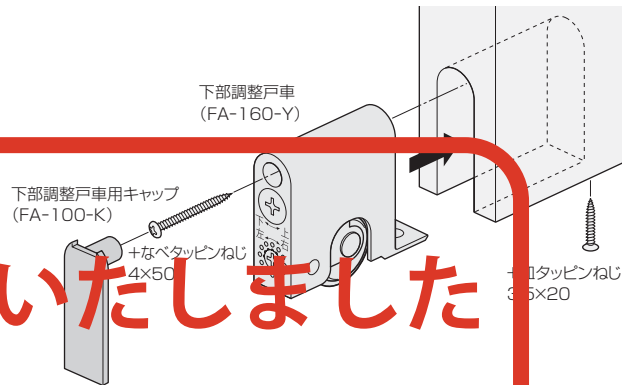
下部レール・下部ストッパーの取付け

- 床/敷居の掘込溝に下部掘込レール(NYレールツバ付き)をはめ込みます。
- 下部掘込キャッチ付ストッパー(DW-330)をはめ込み(両端2ヶ所)、タッピンねじで止めてください。(下部掘込キャッチ付ストッパー1つにつき2ヶ所)



下部戸車の取付け

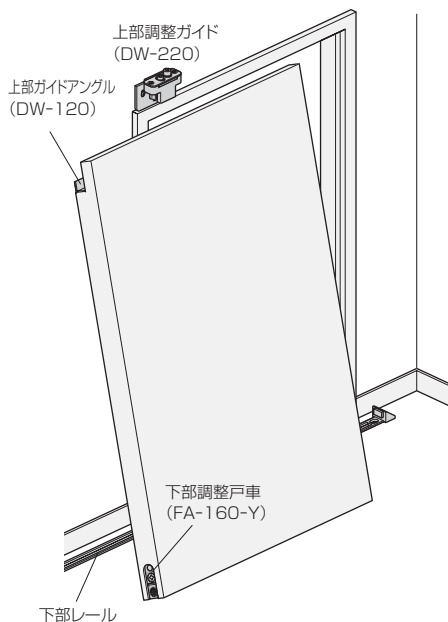
- 戸の下部に下部調整戸車(FA-160-Y)を取り付けます。(2ヶ所)
- 必要に応じて下部調整戸車用キャップ(FA-100-K)をはめ込みます。



販売を終了いたしました

■戸の吊り込み

- 戸を下から差し込むようにして上部調整ガイド(DW-220)に上部ガイドアングル(DW-120)を嵌ませ、下部レールに下部調整戸車(FA-160-Y)を落とし込みます。



■戸の位置調整

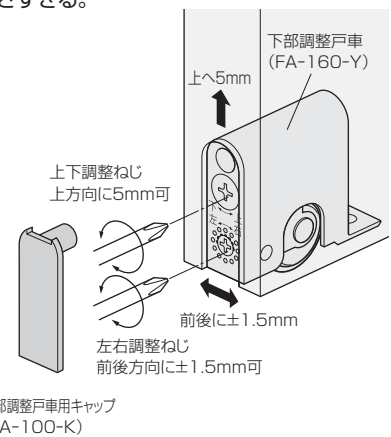
- ▶戸が上がりすぎている、または、下がりすぎている。
- ▶戸と枠との間隔が大きすぎる、または、小さすぎる。
- ▶戸が左右、または、前後に傾いている。

このような場合、下部調整戸車(FA-160-Y)・上部調整ガイド(DW-220)で戸の位置を調整してください。

下部調整戸車(FA-160-Y)の調整(上下・前後)

※ドライバーが必要です。

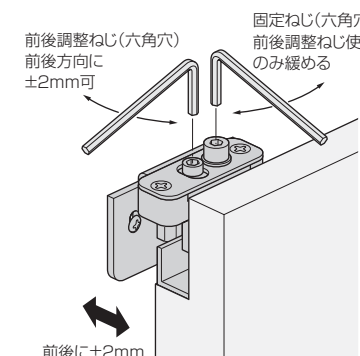
- 調整は戸を吊り込んだ状態でできます。
- キャップがついている場合は、外し、それぞれの調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。
- 調整が終わったら最後にキャップを嵌めて完了です。



上部調整ガイド(DW-220)の調整(前後)

※六角レンチが必要です。

- 調整は戸を吊り込んだ状態でできます。
- 固定ねじを緩めてから前後調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。調整後、固定ねじをしっかりと締めて固定してください。



ドア錠

1

丁番

2

開き戸金物

3

引戸錠 南京錠

4

引戸金物

5

室内用 アルミ建具

6

上吊式 引戸金物

7

折戸金具

8

取手引手

9

スライド番

10

スライドレール ワイヤロック

11

収納吊金具 シェーラー金具

12

その他の 家具金物

13

宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具他

14

諸金具

15

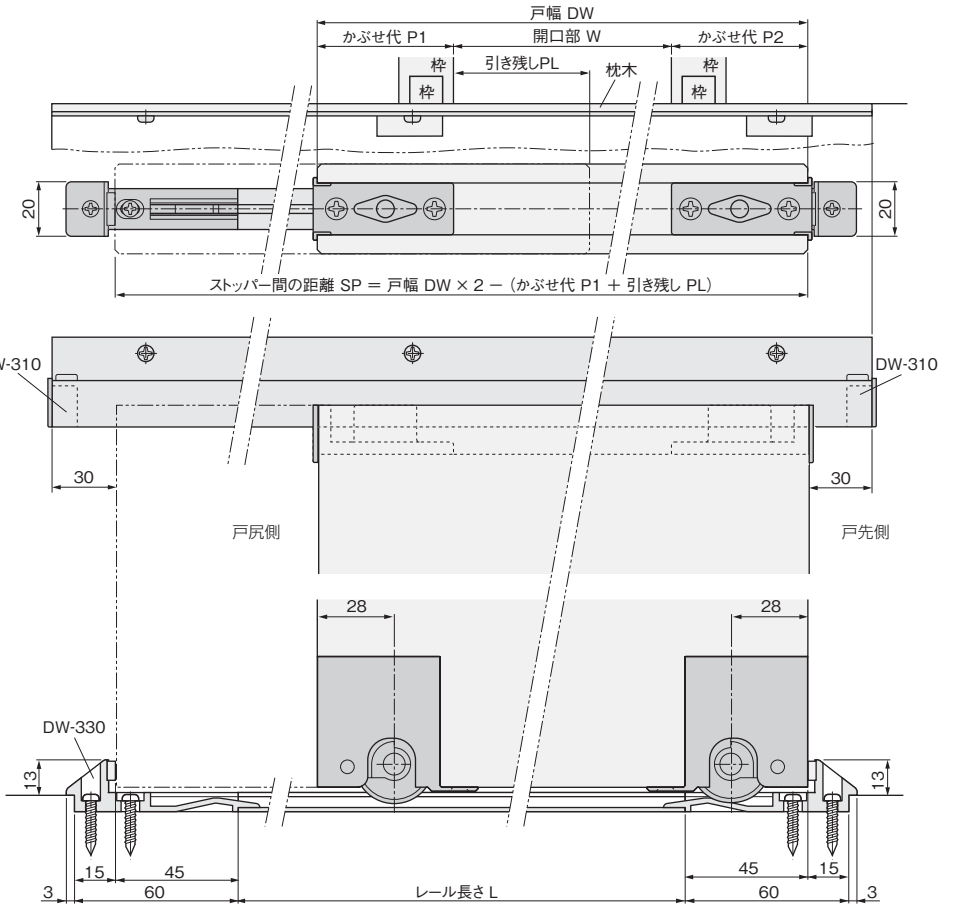
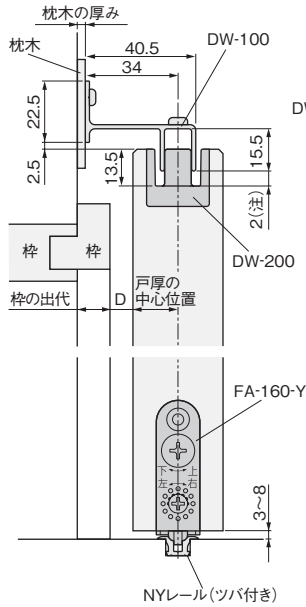
設計 施工 ガイド

会社案内

設計ガイド

■金具の納まり参考図

(注) 上部ガイド(DW-200)と上部ガイドレール(DW-100)のすきま寸法は吊り込み後2mm以下になるようにしてください。2mmより大きいと、戸が脱落するおそれがあります。



● 枠と戸とのすきま寸法Dの設定について
すきま寸法Dは5mm以上に設定してください。

●レール長さLの算出の仕方

戸幅DW=開口部W+かぶせ代P1+かぶせ代P2 ∴レール長さL=戸幅DW×2-(かぶせ代P1+引き残しPL)-90

例) 開口部W=800mm、かぶせ代P1=50mm、かぶせ代P2=50mm、引き残しPL=50mm のとき

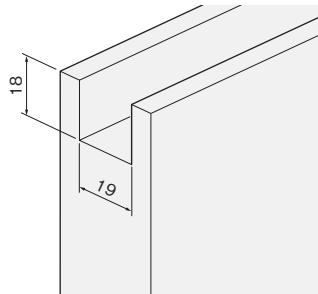
戸幅DW=800mm+50mm+50mm=900mm ∴レール長さL=1,800mm-100mm-90mm=1,610mm

●DW-100(上部ガイドレール)の長さGLの算出の仕方

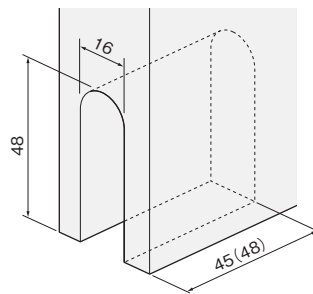
上部ガイドレールの長さGL=戸幅DW×2-(かぶせ代P1+引き残しPL)+60

■戸の加工寸法参考図

上部ガイド(DW-200)の取付加工寸法



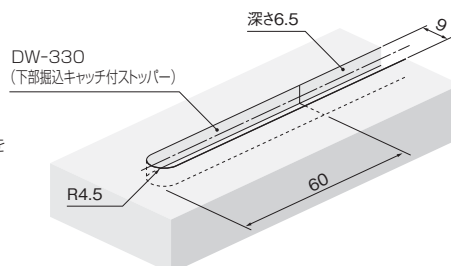
下部調整戸車(FA-160-Y)の取付加工寸法



※()内寸法はFA-100-K(下部調整戸車用キャップ)を取り付けるときの寸法

■床/敷居の加工寸法参考図

※掘込溝の位置は下部戸車のセンター位置、戸の開閉位置を考慮して決定してください。



ドア錠

1

丁番

2

開き戸金物

3

引戸錠
南京錠

4

引戸金物

5

室内用
アルミ建具

6

上吊式
引戸金具

7

折戸金具

8

取手/引手

9

スライド番

10

スライドレール
クレーン吊り

11

収納・吊金具
ジョーグス金具

12

その他の
家具金物

13

宅配ボックス
消火器ボックス
手摺金具・他

14

諸金具

15

設計
施工
ガイド

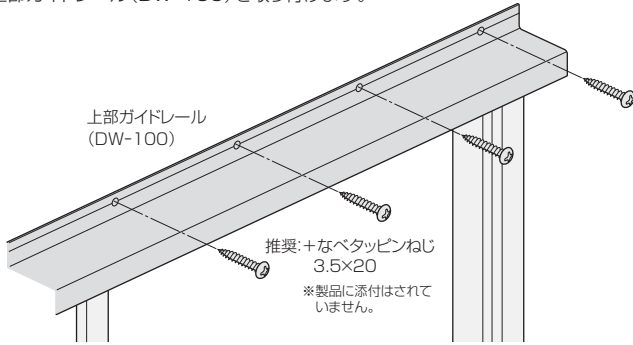
会社案内

施工ガイド

■金具の取付け方法

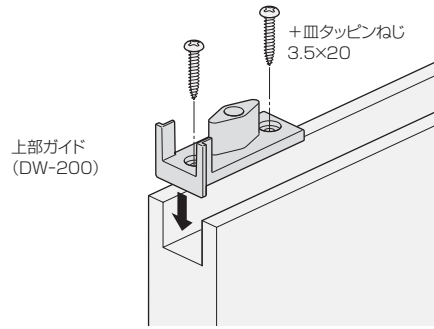
上部ガイドレールの取付け

- 戸の高さ位置・戸の開閉位置を考慮して上部ガイドレール(DW-100)を取り付けます。



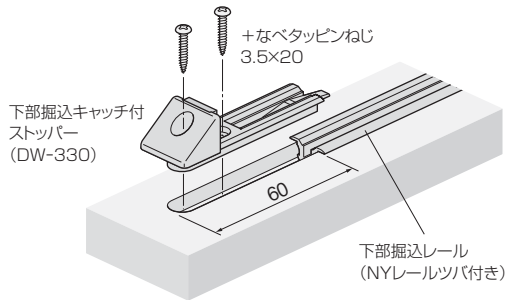
上部ガイドアングルの取付け

- 戸の上部に上部ガイド(DW-200)を取り付けます。



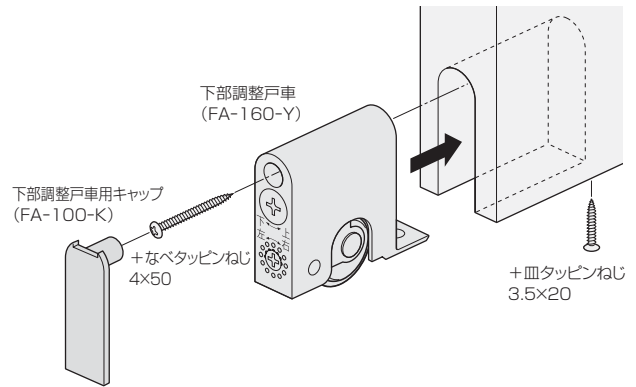
下部レール・下部ストッパーの取付け

- 床/敷居の掘込溝に下部掘込レール(NYレールツバ付き)をはめ込みます。
- 下部掘込キャッチ付ストッパー(DW-330)をはめ込み(両端2ヶ所)、タッピンねじで止めてください。(下部掘込キャッチ付ストッパー1つにつき2ヶ所)



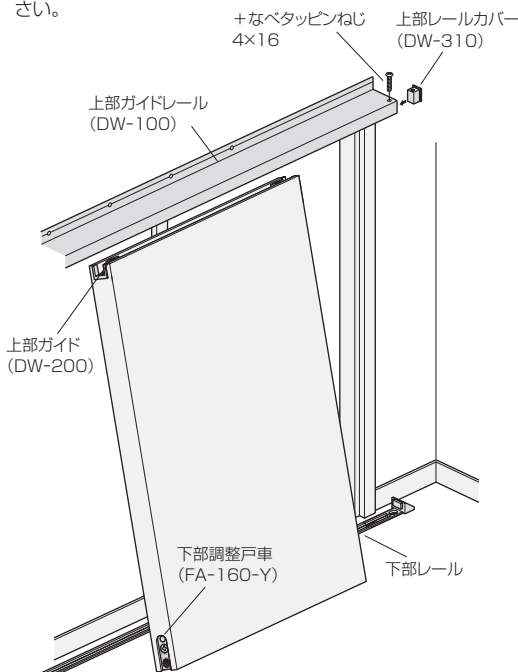
下部戸車の取付け

- 戸の下部に下部調整戸車(FA-160-Y)を取り付けます。(2ヶ所)
- 必要に応じて下部調整戸車用キャップ(FA-100-K)をはめ込みます。



■戸の吊り込み

- 戸を下から差し込むようにして上部ガイドレール(DW-100)に上部ガイド(DW-200)を嵌ませ、下部レールに下部調整戸車(FA-160-Y)を落とし込みます。
- 上部レール(DW-100)に上部レールカバー(DW-310)を差し込み、固定ねじで固定してください。



■戸の位置調整

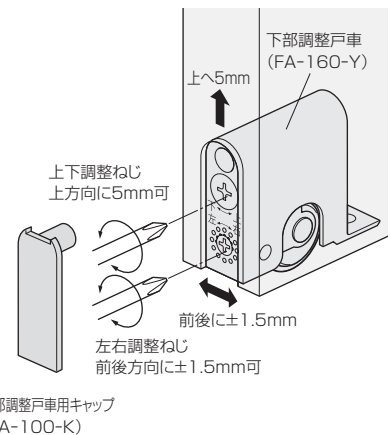
- ▶戸が上がりすぎている、または、下がりすぎている。
- ▶戸と枠との間隔が大きすぎる、または、小さすぎる。
- ▶戸が左右、または、前後に傾いている。

このような場合、下部調整戸車(FA-160-Y)で戸の位置を調整してください。

下部調整戸車(FA-160-Y)の調整(上下・前後)

※ドライバーが必要です。

- 調整は戸を吊り込んだ状態でできます。
- キャップがついている場合は、外し、それぞれの調整ねじを右あるいは左に、所定の位置まで回してください。
- 調整が終わったら最後にキャップを嵌めて完了です。



ドア錠
1
丁番
2
開き戸金物
3
引戸錠 南京錠
4
引戸金物
5
室内用 アルミ建具
6
上吊式 引戸金具
7
折戸金具
8
取手・引手
9
スライド番
10
スライドレール ワイヤ・収納
11
収納吊金具 シェーカース金具
12
その他の 家具金物
13
宅配ボックス 消火器ボックス 手摺金具・他
14
諸金具
15
設計 施工 ガイド
会社案内

